

# 報 告 書

開催日時	平成28年5月17日（火）午後7時00分 ～ 午後8時30分	
開催場所	生出多目的集会センター（生出）	
出席議員	挨拶(班長)	大坪涼子
	司会	菅原悟
	報告者	鵜浦昌也
	記録	三井俊介
	議員	伊藤明彦
参加人数	15名	
主な要望 ・提言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人で水道をひいて自立再建した方には300万円であるのか。被災者優先であれば、3～4年以上かかる。生出地区について、今年度中に方向性を示してほしい。</li> <li>・ 住民自身で水道を引いた場合には水質検査などを含め、地域で組織を設立し、管理しなければならないと聞く。金銭的負担もさることながら、組織を運営していくことも高齢者が多い中で大変。どうにかならないか。</li> <li>・ 3月の初めにも住民で集まり、矢作町出身の議員にも同行いただいたが、どうすればいいのかわかりたい。嘆願書を出すことも検討している。</li> <li>・ 今使用しているものからポンプアップし、高所に貯水池、ろ過装置を作って、今使用しているポンプに接続すれば、安く済むし、補助も可能ではないか。</li> <li>・ 横田で道路を拡張した例を聞いたが、それを水道にも適用できないものか。</li> <li>・ 高齢化しているため時間の猶予を許さない。</li> <li>・ 例えば、500万円を渡してもらい、「地域でなんとかしてください」といってもらえれば、地域でまとまって行えるが、どうか。</li> <li>・ 高齢化してきているので、水を見に行くことすら大変になっている。</li> <li>・ 生出の県道（世田米-矢作線、矢作-気仙沼線）を車がスムーズに進めるようにしてほしい。拡張をお願いしたいと前回質問したが、回答がない。県に要望を出しているのは知っているが、どうしたら更に実現に近づけるのか。その方法を知りたい。</li> <li>・ 滝見橋のところ、大型トレーラーが旋回できるようにしてほしい。</li> </ul>	

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 道路についても簡易的なところから開始することはできないか。</li><li>・ 春先は岩崩れも心配だが対応できないか。</li><li>・ 清水の旧道を整備していただいていたありがとうございました。</li><li>・ 生出で行う市の事業はないのか。生出の地区のために行う事業がほしい。</li><li>・ 公共施設を多く建設しているが将来的に維持できるのか。また、前副市長のときに、林業振興とエネルギーの問題を含め、木質バイオなどを導入する話があったがどうか。新設する時にしか導入できない方法もあるので考えてほしい。</li><li>・ 議員の人数を減らして、給料をあげることができないか。給料が低いことが、若い人が議員に挑戦しない要因の一つだと考えるので。</li></ul> |
|--|--|

議会広聴広報特別委員会

広聴小委員会小委員長 藤 倉 泰 治 様

平成28年6月10日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成28年議会報告会2班

班 長 大 坪 涼 子 ㊞